

平成29年 2月23日

平成29年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

	市町村名	愛知県新城市
連絡先	部署名	企画部企画政策課
	担当者役職・氏名	主査 中尾 昌達
	電話番号	0536-23-7620
	FAX番号	0536-23-7296
	メールアドレス	kikaku@city.shinshiro.lg.jp

○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：タクシーの役割強化

(1) 実証地域（ルート）において、自動走行システムを活用することにより、解決すべき行政課題（高齢者対策、交通不便地対策、観光振興対策等）が存在すること。

平成21年に成立したタクシー適活法では、タクシーを「地域公共交通として重要な役割」を担っているとしており、新城市においてもバスでは担えないニーズを補完している。しかしながら現状は、高齢者・障がい者等に交付しているタクシー割引券について、交付数よりも利用者数が少ない状況となっていることから、タクシー利用が浸透していないことが考えられる。今後予想される人口減少・超高齢化社会に対応するため、「市町村運営有償運送」や「公共交通空白地有償運送」も検討していかなければならないと考えている。これらのことから、実証実験を通じてタクシー利用の普及や時流を感じてもらいたい。

また、今回提案するルートは本市の貴重な観光資源（井伊直虎ゆかりの地）を結ぶ

観光ルートとなっており、終点の門谷地区における住民の高齢者対策、交通不便地対策のみならず、NHK大河ドラマ「女城主井伊直虎」放映を契機とした誘客が一過性に終わらない魅力ある観光地づくりを行うためのツールとしても期待したい。

(2) 実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等が明確なこと（市町村のまちづくり計画等への位置付けや、市町村や地域の交通事業者等との関係者が連携し施策を具体化する体制の構築が見込まれることなど）。

今後の人口減少・高齢化社会において、地域コミュニティーを通じた高齢者等の暮らしの見守りや支え合いの機能の強化が重要課題となっている。新城市では、地域のNPO法人や地域自治区毎に「市町村運営有償運送」や「公共交通空白地有償運送」を検討する。その地域自治区毎の検討は、地域プランニング事業として「新城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲載している。

○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

以下の点を記載及び地図に明示してください。路線内にある信号交差点、起点・終点場所、主要な施設（駅、病院、公共施設等）を示してください。

- 1 ルート（起点→終点） JR飯田線本長篠駅→鳳来寺山表参道
- 2 ルート（地図）



3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

平日13便、土休日 6便

駅（JR飯田線本長篠駅）と鳳来寺山表参道を繋ぐ道路

4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	片道約4.0キロ
車線数	片側1車線 白線一部劣化
道路構造	一部歩道無し、勾配有り、カーブ有り
道路種別	県道32号長篠東栄線
トンネル、踏切	無し
交通量	全体的に少なく、普段渋滞は発生しない
交差点	T字路1か所
起点・終点	起点：JR飯田線 本長篠駅前 終点：バス田口新城線 鳳来寺停留所 駐停車場所、モニター調査実施場所の確保可能
その他特記事項	

5 写真（次のものを貼り付けてください。Google ストリートビューなどでも可。容量はワードファイル全体で5MB以下としてください。）

(1) 道路の様子（主要地点数カ所）





(2) 起点、終点場所（駅、公共施設等）



(3) 車両待機場所（起点・終点場所と異なる場合）

画像は上記と同じ

6 高精度3Dマップの有無

有（平成29年度整備予定の場合は、時期を明記してください。また、「有」の場合は、そのルートも記載してください。）

⊖

7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組（実績、平成29年度の予定・予算措置状況等）

無し

8 その他参考資料（ある場合は添付）